

604
5
606

一 遞信省官制中改正ノ件

一 電氣廳官制

一 奏任文官特別任用令中改正ノ件

右 謹テ上奏シ恭シク

聖裁ヲ仰キ併セテ樞密院ノ議ニ付

セラレムコトヲ請フ

昭和十四年三月十八日

内閣總理大臣男爵平沼騏一郎



勅令第

號

逓信省官制中左ノ通改正ス

第一條第一項中「發電水力ニ關スル事務ヲ掌リ電氣、一ヲ削ル

第二條中「書記官ハ二十人一ヲ「書記官ハ十七人」ニ改ム

第三條中「電氣局」ヲ削ル

第五條ヲ削リ第四條ノ四ヲ第五條トス

第七條中「事務官專任五十一人」ヲ「事務官專任四十三人」ニ改ム

第八條中「技師八十五人」ヲ「技師六十一人」ニ、「四人」ヲ「三人」ニ改ム

第九條中「屬ハ專任六百三十二人」ヲ「屬ハ專任五百六十四人」

ニ改ム

第十條中「技手二百八十三人」ヲ「技手二百三十九人」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

勅令第

號

電氣廳官制

第一條 電氣廳ハ遞信大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル

一 電力管理法ニ依ル電力ノ管理ニ關スル事務

二 電氣ニ關スル事業監督、取締及檢定ニ關スル事務

三 發電水力ニ關スル事務

四 日本發送電株式會社ノ監督ニ關スル事務

第二條 電氣廳ニ長官官房及左ノ二部ヲ置ク

第一部

第二部

長官官房ニ於テハ人事、文書及會計ニ關スル事務竝ニ他ノ主管

ニ屬セザル事務ヲ掌ル

第一部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 電氣ニ關スル事業監督及取締ニ關スル事務

二 電力料金其ノ他ノ電力受給ニ關スル事務

三 第四項第三號ニ掲グル以外ノ發電水力ニ關スル事務

四 電氣測定器ノ檢定ニ關スル事務

第二部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 政府ノ管理ニ屬スル發電及送電ノ設備ノ建設及變更ニ關スル事務

二 電力管理法第四條ノ命令ニ關スル事務

三 第一號ノ設備ニ屬スル發電水力ニ關スル事務

第三條 電氣廳ニ左ノ職員ヲ置ク

長官 勅任

部長 二人 勅任

書記官 專任五人 奏任

事務官 專任十五人 奏任

技師 專任四十五人 奏任
内二人ヲ勅任ト
爲スコトヲ得

屬 專任百二人 判任

技手 專任百三人 判任

第四條 電氣廳ニ參與十五人以内ヲ置キ廳務ニ參與セシム

參與ハ遞信大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳勅任官及學識經驗アル者
ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

學識經驗アル者ノ中ヨリ命ゼラレタル參與ノ任期ハ三年トス但
シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ任期中之ヲ解任スルコトヲ妨
ズ

參與ハ勅任官ノ待遇トス但シ本官ヲ有スル者ニ付テハ本官ノ受
クル待遇ニ依ル

第五條 長官ハ遞信大臣ノ指揮監督ヲ承ケ聽務ヲ統理シ所屬職員
ヲ指揮監督シ判任官以下ノ進退ヲ專行ス

第六條 部長ハ長官ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理ス

第七條 書記官及事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第八條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第九條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

第十條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

電力管理準備局官制ハ之ヲ廢止ス

勅令第

號

奏任文官特別任用令中左ノ通致正ス

「貯金局事務官」ノ次ニ「電氣廳事務官」ヲ、「航空局事務官」
ノ次ニ「中央航空研究所事務官」ヲ加フ

附 則

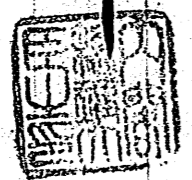
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

文化的協力ニ關スル日本國伊太利
國間協定締結ノ件

右謹テ上奏シ恭シク
聖裁ヲ仰キ併セテ樞密院ノ議ニ
付セラレムコトヲ請フ

昭和十四年三月十八日

内閣總理大臣男爵平沼騏一郎



白
月